

# 議会及び議員の活動目標と評価を公表します

議会基本条例では、議会及び議員の活動内容を公表し、議会活動の活性化を図るとともに活動状況を議会白書としてまとめ、自己評価し、その結果を1年ごとに公表することとしています。議会だよりでは、令和4年分の目標と評価の一部を公表します。全体につきましては、議会白書に掲載していますのでそちらをご覧ください。（令和5年5月下旬発行予定）

令和4年(令和4年5月2日～令和5年4月30日)の目標	下川町議会	
議会活動の活性化に向け、町民、全員協議会、理事者対応、議員間討議における意見交換などを通じて各種会議における活発な審議を進める取り組みを行う。		
令和4年(令和4年5月2日～令和5年4月30日)の評価		
・町民との意見交換はコロナ禍もあり不十分な点があった。今後、他の先進事例を学ぶなど改善点を検討すべきである。 ・全員協議会は十分な議論はできたものの趣旨や位置づけをさらに徹底していく必要がある。 ・本会議においては、活発な質疑や討論のもとで審議を進めることができていると思うが、さらに充実した議論を追求すべきと考える。		
令和4年(令和4年5月2日～令和5年4月30日)の目標	こんどう はちろう 近藤 八郎 議員	
議会活動の参加意欲を高める環境整備（若者、女性の意見を反映するための有識者などから意見を聴取、議員定数、報酬などに関して議会諮問会議の意見を尊重）		
令和4年(令和4年5月2日～令和5年4月30日)の評価		
多様な人材の参加意欲を促す選挙費用の公費負担、女性議員の育児支援などが法改正により制度化された。議員定数、報酬問題などに対して議会運営委員会の検討結果に議会諮問会議から貴重な意見をいただき条例改正に至り今後の取り組みの第一歩となった。		
令和4年(令和4年5月2日～令和5年4月30日)の目標	さいとう よしのぶ 齊藤 好信 議員	
令和3年時の目標について改めて取り組みを進めて行く。人口減少、少子高齢化が顕著な本町であるが、だからこそやれる施策があるのではないか。高齢者が住み続けられる地域づくりと、子育てがしやすい支援体制、環境づくりである。これらの施策を充実させるための政策提案を行っていく。		
令和4年(令和4年5月2日～令和5年4月30日)の評価		
高齢者が住み慣れた地域で、住み続けられるまちを維持するために、施設の充実と環境整備の推進を目指していく。少子化のなか、子育て支援は人への投資という観点からも重要である。今後も切れ目ない子育て支援の拡充を推進していく。		
令和4年(令和4年5月2日～令和5年4月30日)の目標	なかた ごうのすけ 中田 豪之助 議員	
農業、林業を基礎とした産業の活性化、個人のくらしの安定、後継者・担い手育成に取り組む。		
令和4年(令和4年5月2日～令和5年4月30日)の評価		
二度の意見書提出など、農業には貢献できたと思うが、後継者・担い手育成は努力したが効果があったかどうかの確認は時間を要するため、今後とも取り組みを進める必要がある。		